

「鉄道テロ対応訓練」を実施

大和市消防本部

大和市消防本部は、小田急電鉄株式会社、相模鉄道株式会社及び神奈川県警察と合同で鉄道テロ対応訓練を実施しました。本訓練は鉄道事件発生時に備え関係機関との連携強化を図り、即応力及び対処能力の向上により人的被害の最小化を目的とするものであり、当消防本部の参加は初めて。訓練は二部構成とし、第一部は小田急大和駅における刃物切りつけ事案、第二部は相模鉄道大和駅における化学物質散布事案を想定し、当消防本部は負傷者の救護及び要救助者の救出活動を実施しました。



「大規模火災研修会」を開催

北アルプス広域消防本部

北アルプス広域消防本部では、令和8年2月27日(金)、大規模火災に関する研修会を開催しました。当日は、NPO法人日本防火技術者協会理事長で工学博士の関澤愛氏をお招きして大船渡市や大分市の火災において「消防防災のあり方検討会」の座長を務められたお立場から御講演をいただき、消防職員、消防団幹部、県危機管理部職員など約60名が飛び火警戒要領や林野火災注意報・警報の制定について研修し、貴重な学びを得ることができました。

今後も地域の防災関係者との情報共有や知識の研鑽を重ね、地域の安全、安心への貢献に努めてまいります。



消防通信 望楼 ぼうろう

春の全国火災予防運動に伴い知的障害者総合福祉施設 愛の家で特別消防訓練を実施！

泉州南広域消防本部

泉州南広域消防本部では、知的障害者総合福祉施設愛の家のご協力を得て、春の全国火災予防運動の行事の一環として、岬町消防団と建物火災を想定した合同訓練を実施しました。

この訓練は、建物2階食堂で出火したとの想定のもと、消防団との連携を図り消火を行う訓練で大変有意義な訓練となりました。

また、この訓練の他に消防組合管内で全国火災予防運動週間に伴う様々な行事を実施し、住民の皆様にも火災予防の広報を行いました。



(新) 高機能消防指令センターの内覧会を実施

鳥取県東部広域行政管理組合消防局

鳥取県東部広域行政管理組合消防局では、令和8年4月1日から運用開始となる(新)高機能消防指令センターの内覧会を同年3月5日(木)、6日(金)に実施しました。幅広い方々に来ていただき、新しくなった消防指令センターを見学していただきました。

また、今回新たに導入された「119番映像通報システム」を使用した訓練の様子も見ていただき、実際に模擬通報も体験していただきました。映像があることで災害現場の状況を早期に把握することができ、速やかな災害対応につながると実感しました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】